

第45回 自然史標本データ整備事業による標本 情報の発信に関する研究会 「S-Netでつながる標本データ：提供と公開の実際と工夫」

2025年6月28日(土) 13時30分～16時30分

主催：国立科学博物館

協力：NPO 法人西日本自然史系博物館ネットワーク

注意事項

- ・可能であれば、ご自身の名前を正しくご表示ください。
- ・発言時以外はマイクとビデオをオフにしてください。

お願い

- ご自身の名前を正しくご表示ください。
- 発言時以外はマイクとビデオをオフにしてください。
- 質問は[挙手]ないし[チャット]でお知らせください。
- 参加者側での録音・録画はご遠慮ください。
(発表資料は研究会終了後に公開予定です)
- 本研究会についてのアンケートへの協力をお願いいたします。

第45回S-Net研究会
2025.6.28

イントロダクション： S-Net とその仕組み

国立科学博物館
標本資料センター
神保 宇嗣

サイエンスミュージアムネット (S-Net)

- 国立科学博物館が運営する自然史系標本データの共有ネットワーク
- 博物館・研究所など100以上の機関から提供を受けた約783万件のデータを公開



<https://science-net.kahaku.go.jp/>

「ミヤマカラスアゲハ」を検索



サイエンスミュージアム ネット
Science Museum Net S-Net

レコード種別

PreservedSpecimen (3,750)

機関名 (日本語)

姫路科学館 (607)

ふじのくに地球環境史ミュージアム (586)

[もっと見る](#)

コレクションコード

In (672)

IS (586)

[もっと見る](#)

国 (日本語)

日本 (3,304)

日本国 (55)

[もっと見る](#)

都道府県 (日本語)

北海道 (614)

栃木県 (276)

[もっと見る](#)

タイプ標本種別

Holotype (4)

学名

[ホーム](#) > 検索結果

自然史標本情報

該当件数: 3,750 件 (1-20件目)

20 件ずつ表示

ソート順



ダウンロード

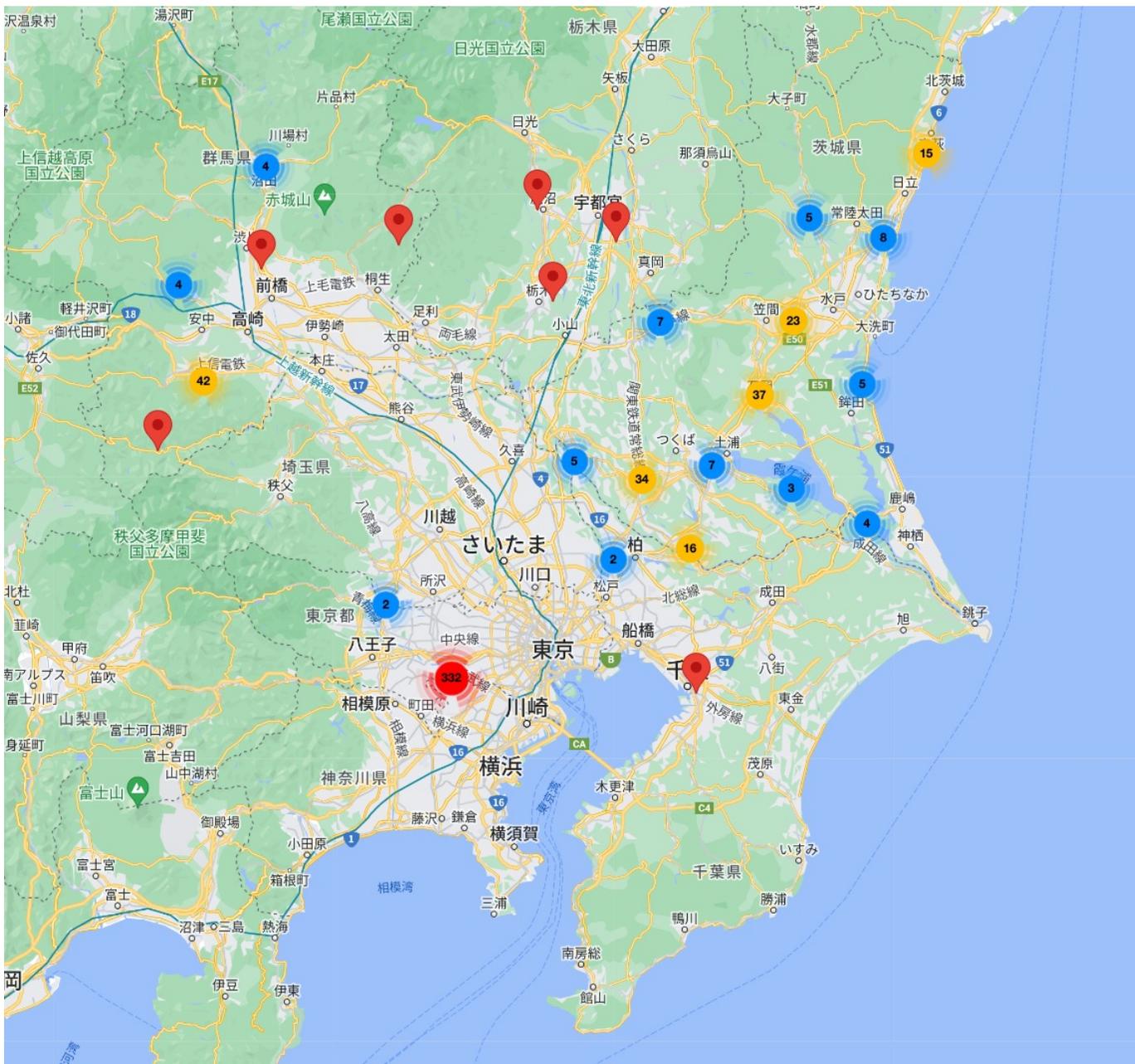


絞り込み検索

1 2 3 4 5 6 > >>

No	学名	和名	記録年月日 (始め)	国 (日本語)	都道府県 (日本語)	機関名 (日本語)
1	Papilio maackii maackii Menetries, 1859	ミヤマカラスアゲハ・名義タイプ亜種	*****			姫路科学館
2	Papilio maackii Menetries, 1858	ミヤマカラスアゲハ	19750518	日本	埼玉県	琉球大学博物館 (風樹館)
3	Papilio maackii Menetries, 1858	ミヤマカラスアゲハ	19920329	日本	北海道	琉球大学博物館 (風樹館)
4	Papilio maackii Menetries, 1858	ミヤマカラスアゲハ	19790813	日本	北海道	琉球大学博物館 (風樹館)
5	Papilio maackii Menetries, 1858	ミヤマカラスアゲハ	19910624	日本	鹿児島県	琉球大学博物館 (風樹館)

タヌキの分布図



S-Netのデータのもとになるのは…

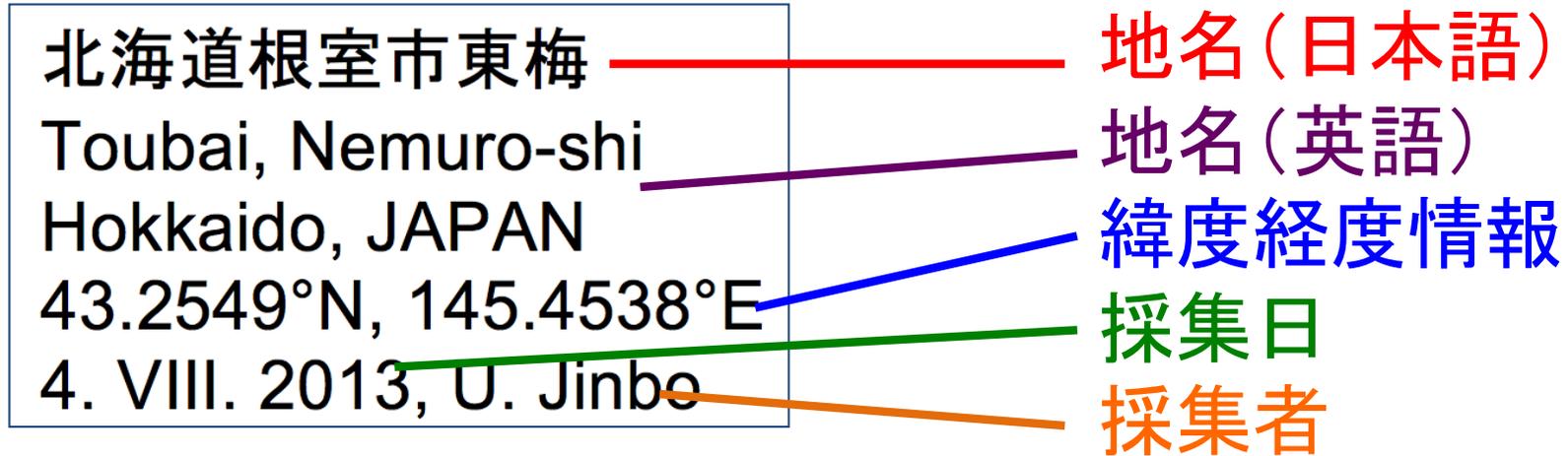
各参加機関が所蔵する生物標本！



生物標本

＝ある生物がいつ、どこにいたかを示す物的証拠
＝さまざまな形で利用できる資源

地名ラベル・コレクションラベル



地名ラベルの例

Lepidoptera Collection
NSMT-I-L-30001
National Museum of
Nature and Science, Tokyo

コレクションラベルの例



標本データのデジタル化

標本・資料の情報をパソコン等で入力
コンピュータを通じて利用可能な形にする



標本ラベル
(名称・採集日・収蔵場所等)



写真撮影

標本データのデジタル化

コレクションラベル

機関コード
コレクションコード
標本番号

地名ラベル

地名(日本語)
地名(英語)
緯度経度
採集日付
採集者

同定ラベル

学名
和名
性別
同定者
同定日付

その他情報

所属する上位分類群
タイプ標本情報
寄主情報
標本寄贈者の氏名
標本の写真
...

表計算ソフトや
データベースソフトで
入力

標本データの公開

検索結果一覧(チョウ目)

▼ 検索条件を表示

ダウンロード

分布地図表示

サムネイル表示

絞り込み検索

フリーワード

部分一致

絞り込み検索

クリア

901件のデータがヒットしました。81~90件目のデータを表示しています。

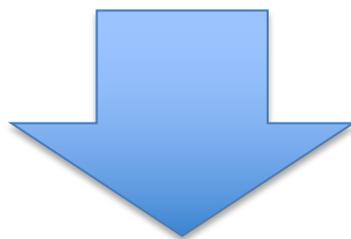
<< < 1 ... 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 ... 91 > >>

9 / 91

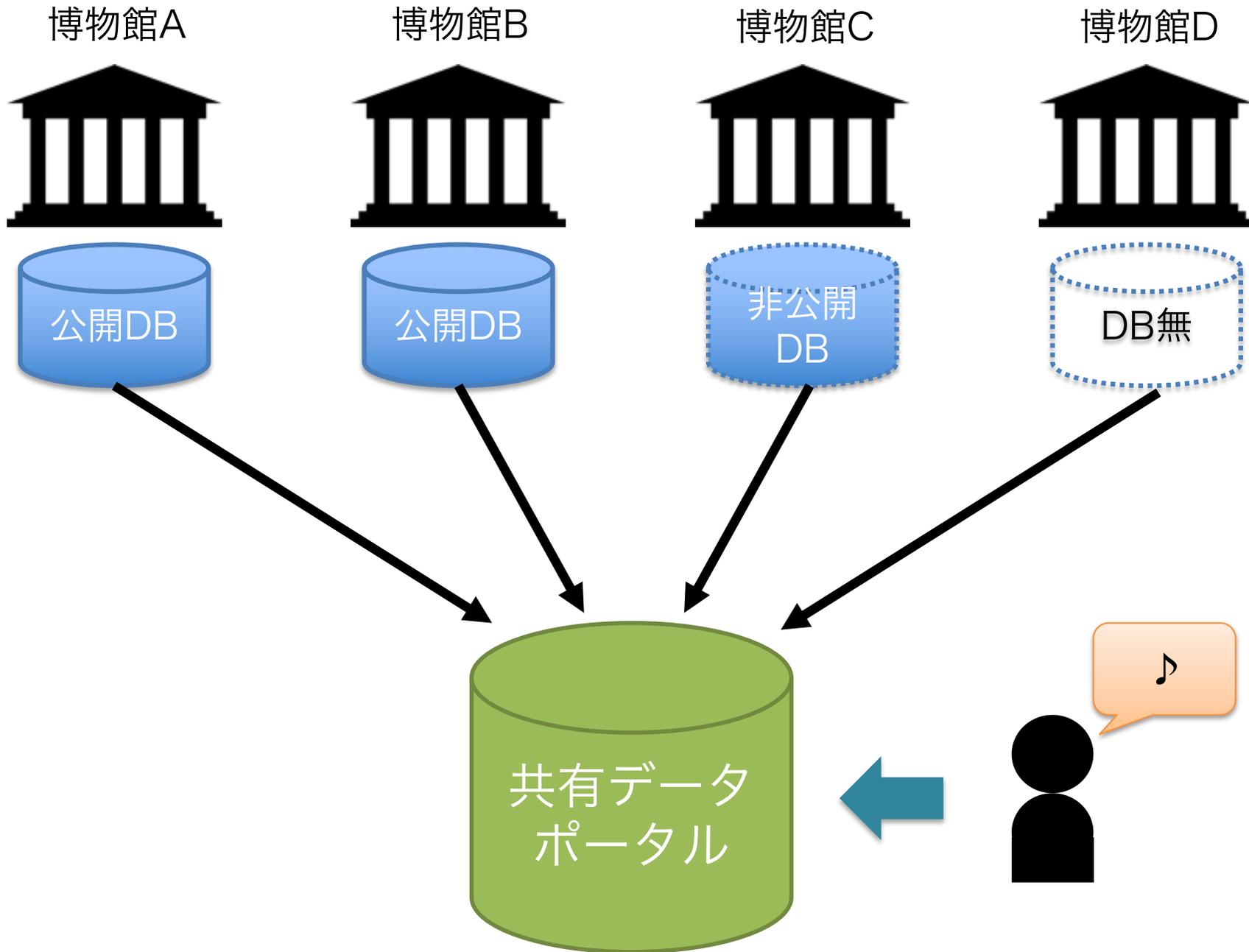
移動 →

No.	登録番号	科名	種名	属名	種小名	地域名	都道府県名	採集年月日	
<input type="checkbox"/>	81	21081	ヤガ科	Pseudopanolis	lala	Fuhsing	1992/1/22		
<input type="checkbox"/>	82	21082	ヤガ科	Sugitania	uenoi	Fuhsing	1992/1/23		
<input type="checkbox"/>	83	21083	マダラガ科	Eterusia	nobuoi		1992/8/2		

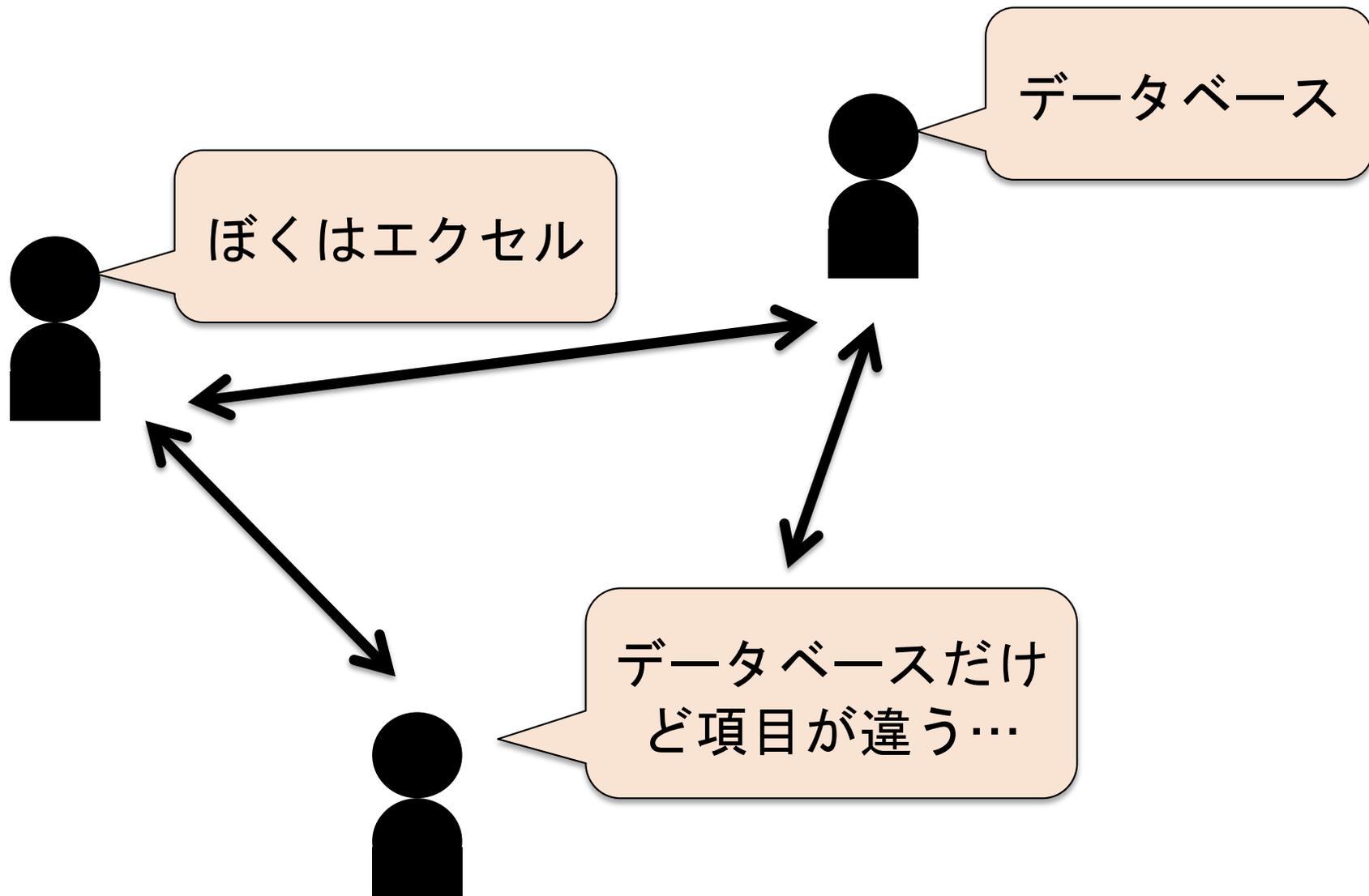
標本や観察記録に基づくオカレンスデータは
さまざまな形で保存・公開



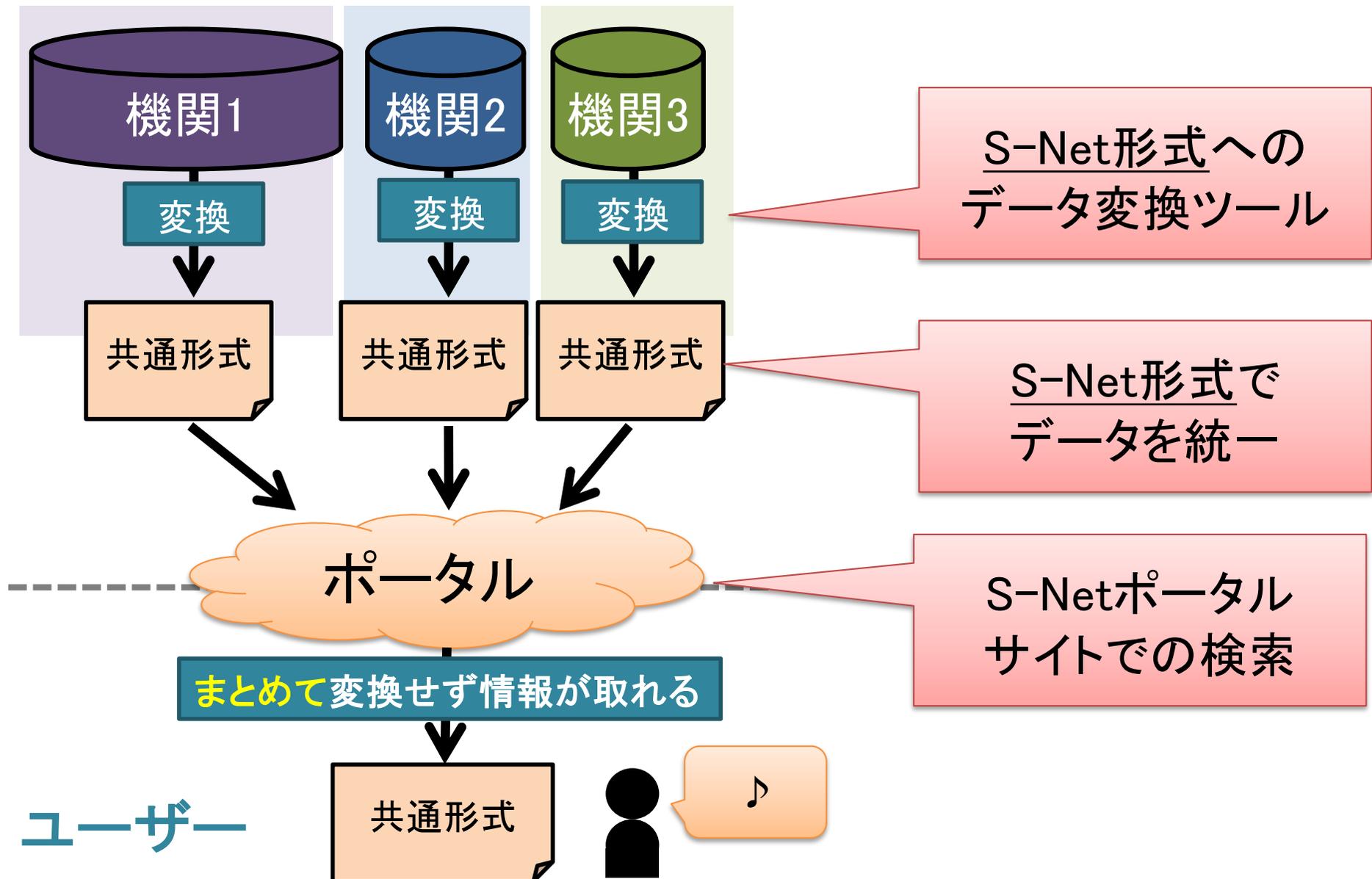
データをうまく共有して利用できないか？



実際には…



S-Netの標本データ共有



S-Netの標本データ共有

1. 参加機関の担当者は、S-Netが提供するデータ変換ツールを利用して、自機関のデータをS-Net形式に変換
2. 参加機関の担当者は、変換後のデータをS-Net事務局へ送付
3. S-Net事務局は、最終チェック後にデータをS-Netポータルウェブサイトより公開



詳細はS-Netウェブサイト
で確認できます

S-Net形式とは？

- S-Netのデータ形式
- 標本に関する様々な項目を用意(178項目)
 - 標本番号
 - 種名・分類
 - 採集地・日付
 - 地質年代(化石)
 - タイプ標本情報
- 多くの項目が日本語と英語で記入可能

9.	機関名 ※S-Netサイトの機関情報を確認し、同じ英語の名称を大文字、小文字の区別を含め正しく指定してください。	○	文字列・半	機関名の英文名称(例: National Museum of Nature and Science)
10.	機関名(日本語) ※S-Netサイトの機関情報を確認し、同じ和文の名称を正しく指定してください。	○	文字列・日	機関名の和文名称(例: 国立科学博物館(植物))
11.	機関コード ※S-Netサイトの機関情報を確認し、同じ機関コードを大文字、小文字の区別を含め正しく指定してください。	○	文字列・半	標本の機関コード(例: TNS, NMST, KPM)
12.	コレクションコード ※S-Netサイトのデータセット情報を確認し、同じコレクションコードを大文字、小文字の区別を含め正しく指定してください。	○	文字列・半	標本のコレクションコード(例: VS, F, AL)。コレクションコードが未設定の機関では、機関コードを入れる
13.	カタログ番号	○	文字列・半	標本番号(例: 153801, A1-0027)
オカレンス情報				
14.	採集者番号		文字列・半	採集者によるオリジナルの標本番号
15.	オカレンス備考		文字列・半	標本等に関する補足説明(例: found dead on the road)
16.	オカレンス備考(日本語)		文字列・日	標本等に関する補足説明(例: 路上糞死体)
17.	性別		文字列・半	例: male, female
18.	性別(日本語)		文字列・日	例: オス、メス、♂、♀
19.	生活型・世代型		文字列・半	個体のライフステージ(例: juvenile, adult, sporophyte)
20.	生活型・世代型(日本語)		文字列・日	例: 幼虫、成虫、胞子体
21.	成熟状況		文字列・半	例: pregnant, in bloom, fruit-bearing
22.	成熟状況(日本語)		文字列・日	例: 妊娠中、開花中、結実中
23.	行動		文字列・半	採集時の個体の振る舞い(例: roosting, foraging, running)
24.	行動(日本語)		文字列・日	例: ねぐらに滞在、摂食中、走っていた
25.	生息環境		文字列・半	例: oak savanna, pre-cordilleran steppe
26.	生息環境(日本語)		文字列・日	例: ブナ林、海岸林
27.	個体群成立過程		文字列・半	例: native, introduced, invasive, naturalised, managed
28.	個体群成立過程(日本語)		文字列・日	例: 土着、外来、侵略的外来、帰化、栽培、植栽
29.	処理・保存情報		文字列・半	例: fossil, cast, skin, spirit collection
30.	処理・保存情報(日本語)		文字列・日	例: 化石、皮革、骨格、液浸
31.	カタログ旧番号・別番号		文字列・半	標本番号をつけ直す場合、以前の標本番号
32.	画像への外部リンク		文字列・半	ウェブ公開されている当該標本の画像自体へのリンク(URL)。直接リンク可能な場合のみ入力

S-Netの標本データ共有

1. 参加機関の担当者は、S-Netが提供するデータ変換ツールを利用して、自機関のデータをS-Net形式に変換
2. 参加機関の担当者は、変換後のデータをS-Net事務局へ送付
3. S-Net事務局は、最終チェック後にデータをS-Netポータルウェブサイトより公開

参加機関は、以下の情報もあわせて送付

- ・データの利用条件(ライセンス)
- ・各コレクションに関する情報(タイトル、連絡先等)

機関とコレクションの情報

機関・データセット一覧

機関名やデータセット名をクリックすると機関情報やデータセット情報を表示できます。

北海道

美幌博物館	魚類(BIHM-01), 貝類(BIHM-02), 鳥類(BIHM-03), 哺乳類(BIHM-04), 両生類・爬虫類(BIHM-05), 昆虫(BIHM-06), 植物(BIHM-07), 甲殻類(BIHM-08), 化石(BIHM-09), 菌類(BIHM-10)
北網圏北見文化センター	昆虫標本コレクション(KIRM-I-Le_3-1), 植物標本コレクション(KIRM-Pl_3-5)
北海道教育大学旭川校	植物標本目録(AEC-AEC)
小樽市総合博物館	昆虫(OMO-NI), 植物(OMO-NP)
霧多布湿原センター (NPO法人霧多布湿原ナショナルトラスト)	維管束植物(KWNT-P)
北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園 (博物館)	鳥類標本コレクション(HUNHM-Aves)
北海道大学総合博物館	維管束植物(SAPS-plant)
北海道大学総合博物館 (昆虫)	昆虫(SEHU-Insect)
北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園	維管束植物標本(SAPT-SAPT)
北海道博物館	古生物コレクション(HOKM-Fos), 無脊椎動物コレクション(HOKM-Inv), 植物コレクション(HOKM-Pla)
釧路市立博物館	鳥類(KCMH-Av), 昆虫(KCMH-Insect), 地衣類(KCMH-Lichen), 蘚苔類(KCMH-Moss), 植物(KCMH-Pl), 蜘蛛類(KCMH-Spider)
帯広百年記念館	両生類(OCCM-Am), 昆虫(OCCM-I), 昆虫 (チョウ) (OCCM-Insect), 鳥類(OCCM-b), 哺乳類(OCCM-m), 植物(OCCM-p)
北海道大学総合博物館 水産科学館	北海道大学大学院水産科学研究院 魚類コレクション(HUMZ-HUMZ)

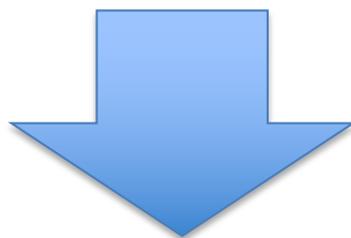
コレクション(データセット)情報

データセット 国立科学博物館(動物) チョウ目コレクション NSMT-I-L

データセット略号	NSMT-I-L
機関名(日本語)	国立科学博物館
セクション名(日本語)	動物
機関ウェブサイト(日本語)	http://www.kahaku.go.jp/
UUID	6c4f18a9-1bb7-401b-902c-037d0ab6bb2a GBIF
タイトル	Lepidoptera collection of National Museum of Nature and Science
タイトル(日本語)	チョウ目コレクション
概要	Lepidoptera specimens deposited at the Department of Zoology, National Museum of Nature and Science
データセットURL	https://db.kahaku.go.jp/webmuseum_en/
データセットURL(日本語)	https://db.kahaku.go.jp/webmuseum/
キーワード	Lepidoptera, taxonomy, diversity, distribution
ライセンス略称	CC-BY
知的所有権	Creative Commons Attribution (CC-BY) 4.0 License
知的所有権(日本語)	クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示 4.0 国際

<https://science-net.kahaku.go.jp/dataset/313>

標本や観察記録に基づくオカレンスデータは
さまざまな形で保存・公開



データをうまく共有して利用できないか？

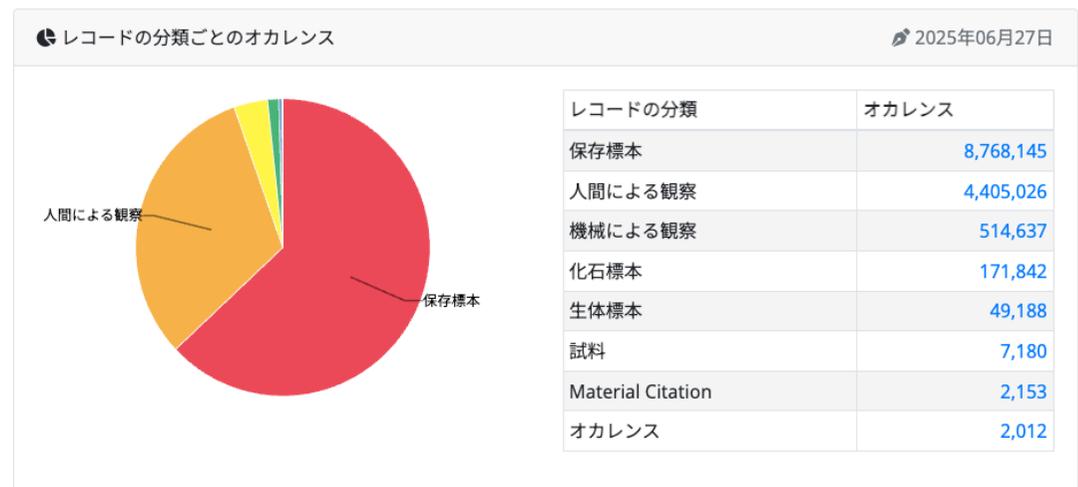
日本生物多様性情報イニシアチブ (JBIF)

日本の生物多様性データ(標本・観察・DNA...)の共有



<https://gbif.jp/>

JBIFウェブサイト



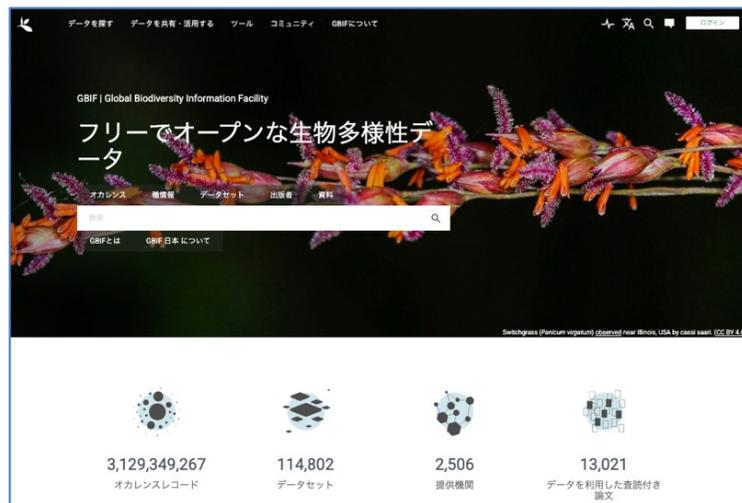
<https://gbif.jp/datause/stat/>

日本から発信されているデータの内訳

- データ公開数: 1,392万件
- 運営: 国立科学博物館・国立遺伝学研究所・国立環境研究所
- 支援: 文部科学省ナショナルバイオリソースプロジェクト(NBRP)

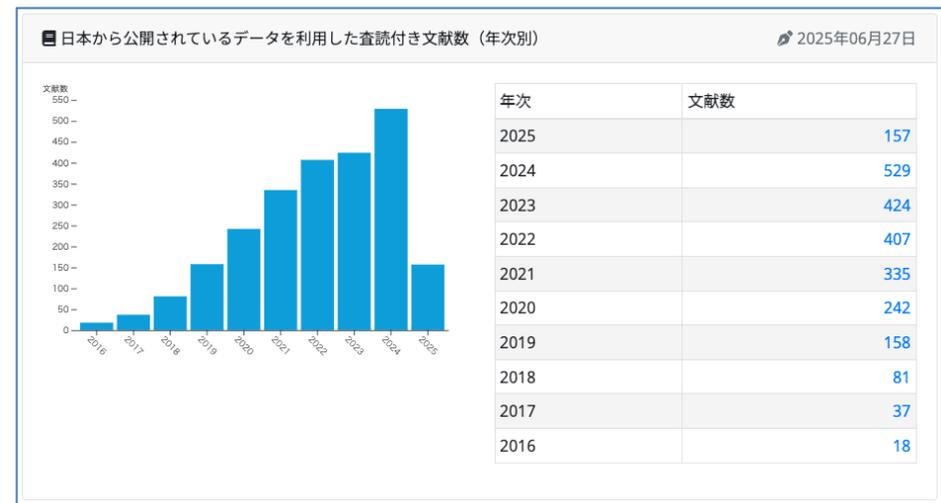
地球規模生物多様性情報機構 (GBIF)

世界の生物多様性データ(標本・観察・DNA...)の共有



<https://www.gbif.org/ja/>

GBIFウェブサイト(日本語版)



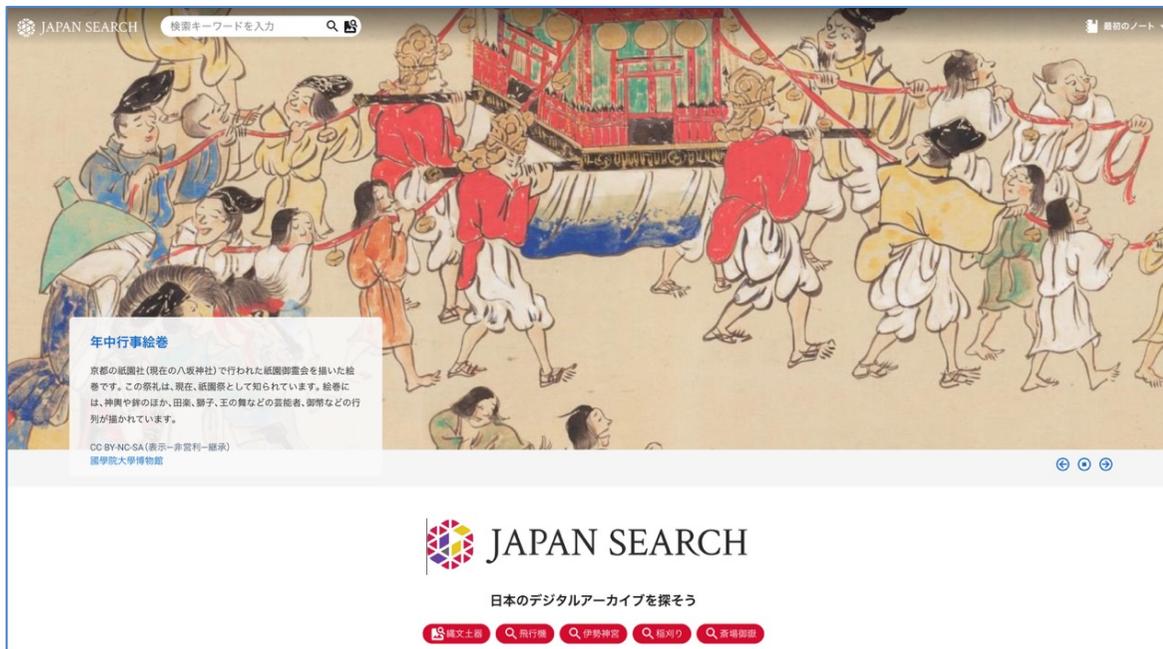
<https://gbif.jp/datause/stat/>

データを利用した査読付き論文数

- データ公開数: 31.2億件
- 国際的な組織

ジャパンサーチ

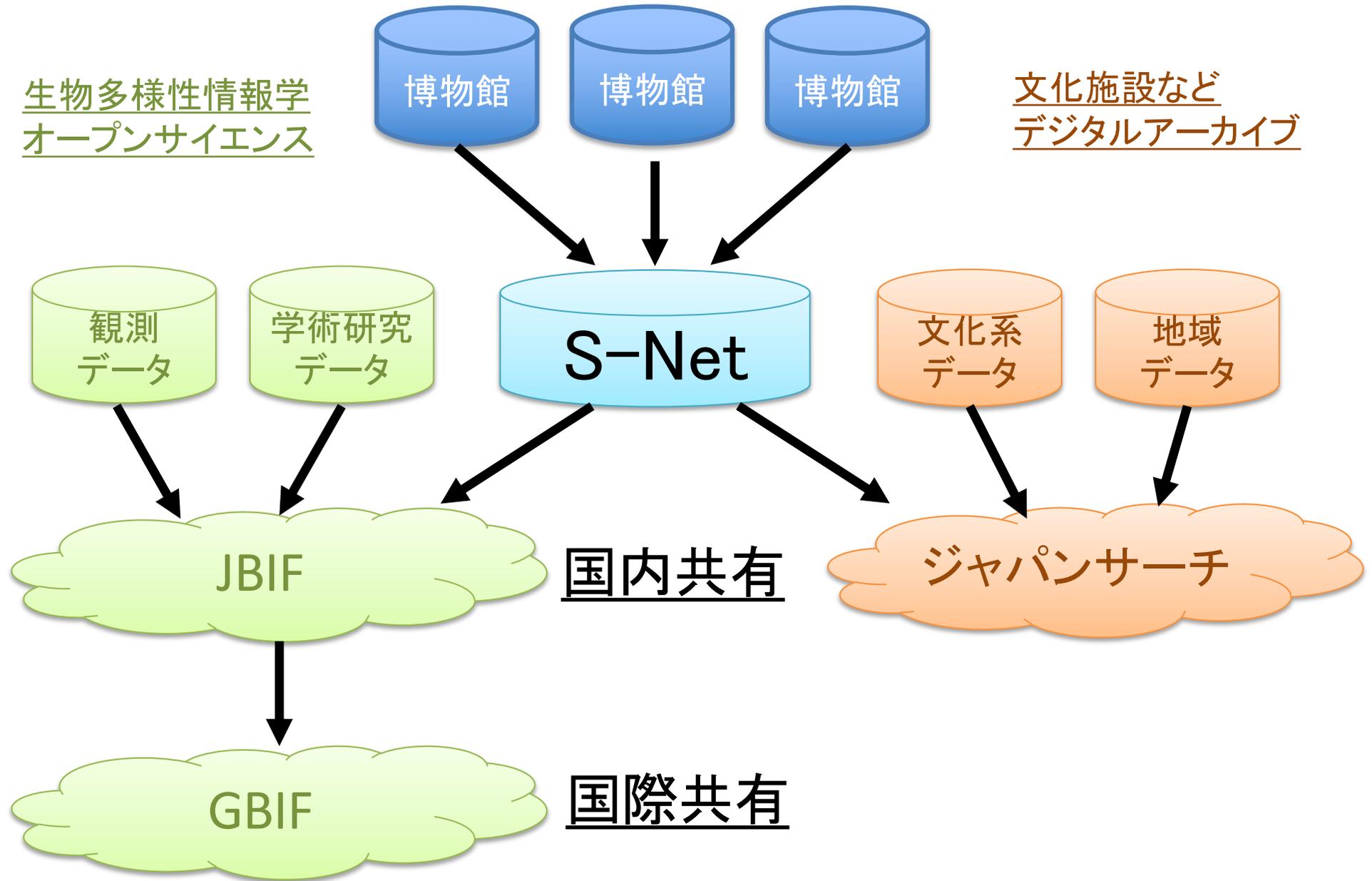
日本のデジタルアーカイブ(標本・図書・映像...)の共有



<https://jpsearch.go.jp/>

- データ公開数: 3,144万件
- 運営: 国立国会図書館

S-Netがつなぐ世界



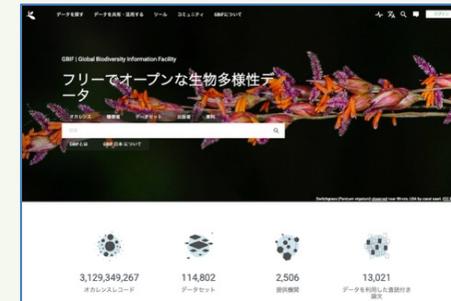
S-Netがつなぐデータ

S-Net形式

S-Netで公開

GBIFで公開

英語項目



日本語項目



(独自項目)

S-Net形式は、GBIFのオカレンスデータ(標本・観察情報)をもとに設計

GBIFのオカレンスデータは、世界の生物多様性データ項目の標準(ダーウィン・コア)に準拠

S-Net形式は
世界の標準形式

まとめと今後

- 参加機関の標本データを共有形式(S-Net形式)で収集・公開
- S-Net形式は国際的な標本データ形式と互換
 - データセット情報・利用条件も互換
- S-Netにデータを出すと下記が可能に
 - S-Netポータルサイトによる標本の横断検索
 - 国際的な生物多様性データベースへの情報提供
 - 国内のデジタルアーカイブへの情報提供
- 今後、画像付きデータの公開を強化予定

プログラム

- 開会挨拶・注意事項
- イントロダクション：S-Netとその仕組み（国立科学博物館 神保 宇嗣）
- 地方中規模博物館の自然史コレクションの現状・活用と課題－アンケート結果・博物館標本から分かったこと－（釧路市立博物館 加藤 ゆき恵）
- 自動入力で時短を目指したい －2館での経験・試行錯誤から－
（北網圏北見文化センター 安齊 千晶）
- GBIFサイエンスレビューの紹介（国立科学博物館 柿添翔太郎）
- データ入力基本のき－実務のチェックポイントとQ&A－
（国立科学博物館 太田 藍乃・江守 知保）
- S-NetにまつわるQ&A
- 閉会挨拶